

記入例

作成した年月日を記入してください。

様式 55号-2

返還猶予願(在学猶予)

公益財団法人 大阪府育英会

「在学証明書」(最近発行3ヶ月以内)を添付して、願出をしてください。

令和〇年 〇月 〇日

私は、公益財団法人大阪府育英会から貸付を受けた奨学金又は入学資金について、下記の学校に在学しているため、別紙「在学証明書等」を添えて返還の猶予を願出します。

認印でも結構です。

借用人本人が自署し、必ず決定番号を記入してください。

決定番号	学別	採用年度	番号	フリガナ	ショウガク	タロウ
	2	20	99999	借用人氏名	奨学	太郎
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 大阪市都島区〇〇町〇番〇〇					
自宅電話	06 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇		携帯電話	090 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇		

決定番号を記入してください。
※2口の借入がある場合は、2段目を使用してください。

該当する学校と課程に○を付し、学校名など必要事項を記入してください。

学校	<input checked="" type="radio"/> 大学	1回の申請で、卒業予定年度まで猶予ができます。 (例) 現在、4年制大学の1年生の場合 → 1回の申請で4年間、返還猶予ができます。	専修学校 (附課程)	専修学校 (高等課程)	
育英会使用欄	9・19・28		5	16	
課程	<input checked="" type="radio"/> 昼間 ・ 夜間 ・ 通信制 ・ 定時制				
在学名	〇〇大学		学部	〇〇学部	
			学科	〇〇科	
現在学年	1年	修業年限	4年	卒業予定年月	2027年 3月

・返還の猶予期間は、その学校の修業年限(最短修業期間)です。ただし退学したときは、退学時までです。

・転学・休学・留年等により卒業期が延びた場合は、1年ごと(4月中)に返還の猶予手続きが必要です。

・夜間又は通信制の学校に在学している18歳以上の方は、課税証明書も併せて提出してください。(1年ごとの願出が必要です。)

※所得状況によっては返還の猶予ができないことがあります。

大阪府育英会 使用欄			

必ず裏面をお読みください。

返還の猶予中または返還の猶予期間終了後に、お届けの住所、氏名、電話番号等の変更や勤務先が決まった場合は必ず、大阪府育英会に届け出をしてください。